

地方創生推進交付金事業内容及び事業経費内訳(令和4年度)

事業主体	区分	事業名及び実施概要	実績額 (単位:円)	事業経費内訳 (単位:円)	総合戦略頁
安芸太田町	現年事業	<p><b>【マイナンバーカードを基盤とした安芸太田町DX推進プロジェクト】</b>                      令和2年度から「デジタル専門人材派遣制度」を活用して、現状分析、地域課題の整理等を実施し、本町に適したDX推進に向けて、「安芸太田町DX推進計画」を策定した。                      この「安芸太田町DX推進計画」に基づき、令和4年度はDX共通基盤構築を進めるとともに、ペアカードを町民全員に交付し、「地域通貨システム」と「公共交通(生活MaaS)システム」を導入した。                      また、町職員向けの研修や、地域商社における顧客管理システム(CRM)の運用に関する研修を進め、町内のDX人材の育成を図った。</p>	48,500,000	<p><b>1 マイナンバーデータベースの構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトマネジメント 2,048,367</li> <li>・DX共通基盤構築業務 13,666,633</li> <li>・地域通貨morica導入 26,785,000</li> </ul> <p><b>2 DX推進支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安芸太田町DX推進に係るコンサルティング業務(委託料) 2,000,000</li> </ul> <p><b>3 CRM利活用に係る運用管理人材の活用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CRM運用管理(補助金) 4,000,000</li> </ul> <hr/> <p style="text-align: right;">48,500,000</p>	P.32
		<p><b>【高校を核とした新たな人づくり・人の流れづくりプロジェクト】</b>                      本事業は、島根県が代表自治体となり、全国の57自治体が広域で行っている事業に令和4年度より参画を行った事業となる。                      令和4年4月から供用を開始した人材育成・交流センター～黎明館～の指定管理事業や、公営塾事業により、加計高校の魅力化の向上を図った。</p>		30,688,028	<p><b>1 広島県立加計高校支援事業プロジェクト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域みらい留学(負担金) 880,000</li> <li>・公営塾 2,820,028</li> <li>・寮運営(委託料) 26,988,000</li> </ul> <hr/> <p style="text-align: right;">30,688,028</p>
			79,188,028		